

歴代館長／組織

歴代館長

平成28年4月1日現在

初代

梅棹忠夫(故人) 昭和49年6月―平成5年3月

民族学・比較文明論

第2代

佐々木高明(故人) 平成5年4月―平成9年3月

東・南アジア農耕文化史

第3代

石毛直道 平成9年4月―平成15年3月

文化人類学

第4代

松園万亀雄 平成15年4月―平成21年3月

社会人類学

第5代

須藤健一 平成21年4月―

社会人類学

運営組織

運営会議

平成28年4月1日現在

館長の要請により、本館の管理運営に関する重要事項について審議します。

窪田幸子

神戸大学大学院国際文化学研究科教授

栗田博之

東京外国語大学総合国際学研究院教授

栗本英世

大阪大学大学院人間科学研究科長
大阪大学人間科学部長

佐野千絵

東京文化財研究所文化財情報資料部長

富沢寿勇

静岡県立大学国際関係学部教授

松田 凡

京都文教大学総合社会学部教授

松田素二

京都大学大学院文学研究科教授

山梨俊夫

国立国際美術館長

渡邊欣雄

國學院大學文学部教授

池谷和信

国立民族学博物館民族文化研究部長

鈴木七美

国立民族学博物館研究戦略センター長

關 雄二

国立民族学博物館先端人類科学研究部長

園田直子

国立民族学博物館民族社会研究部長

西尾哲夫

国立民族学博物館副館長(研究・国際交流担当)・国際学術交流室長

野林厚志

国立民族学博物館文化資源研究センター長

横山廣子

国立民族学博物館民族社会研究部教授
(総合研究大学院大学文化科学研究科地域文化学専攻長)

吉田憲司

国立民族学博物館副館長(企画調整担当)・情報管理施設長

外部評価委員会

平成28年4月1日現在

館長の要請により、本館における研究教育活動等の状況に関する点検・評価について審議します。

安達 淳

国立情報学研究所副所長

北野尚宏

独立行政法人国際協力機構JICA研究所所長

八村廣三郎

立命館大学情報理工学部特任教授

廣富靖以

公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団理事長

堀井良股

公益財団法人関西・大阪21世紀協会理事長

水沢 勉

神奈川県立近代美術館長

山極壽一

京都大学総長

山下晋司

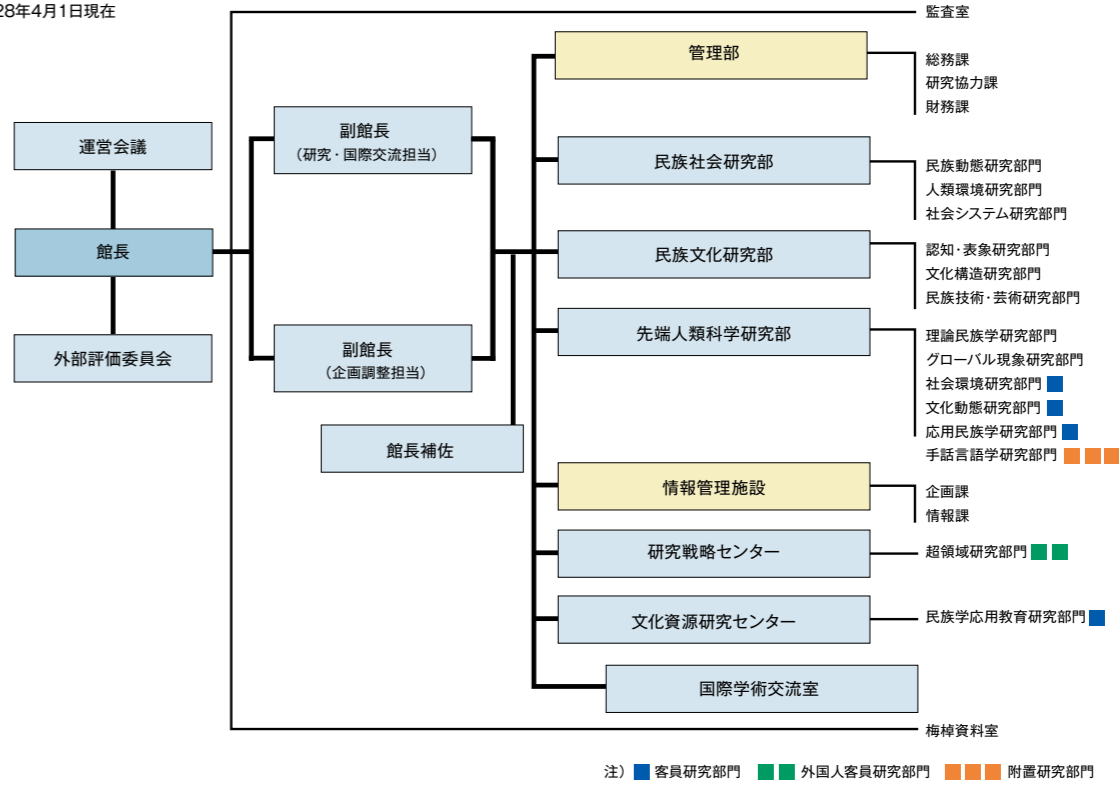
帝京平成大学現代ライフ学部教授
東京大学名誉教授

山本真鳥

法政大学経済学部教授

組織構成図

平成28年4月1日現在



現員

平成28年4月1日現在

区分	館長	教授	准教授	助教	特任教授	特任准教授	特任助教	小計	事務職員 技術職員含む	合計
現員	1	22	24	5	0	1	1	54	48	102
客員(国内)		11	6					17		17
客員(国外)		2	1					3		3

館長	1							1		1
監査室									1	1
管理部									29	29
情報管理施設									18	18
研究部		15	15	2	0	1	1	34		34
研究戦略センター		4	3	1				8		8
文化資源研究センター		3	6	2				11		11

注)客員は外数

予算

平成27年度	平成28年度
区分	区分
人件費	人件費
物件費	物件費
教育研究経費	教育研究経費
一般管理費	一般管理費
施設費	施設費
計	計
注)補正後の予算額	注)年度計画予算額

評価

本館は、大学共同利用機関法人・人間文化研究機構の一員として文部科学大臣が進める6年間の中期目標に基づく中期計画及び年度計画を策定し、その実施状況について国立大学法人評価委員会の評価を受けています。

上記の評価のほか、本館独自で自己点検・評価を実施しており、本館の研究教育活動等の状況をまとめた「自己点検報告書」を作成しています。また、外部評価委員会を設けており、委員の意見ならびに委員会の記録、「自己点検報告書」などの関係資料を教職員をはじめ関係者に広く知らしめるとともに、館運営の改善に活用しています。

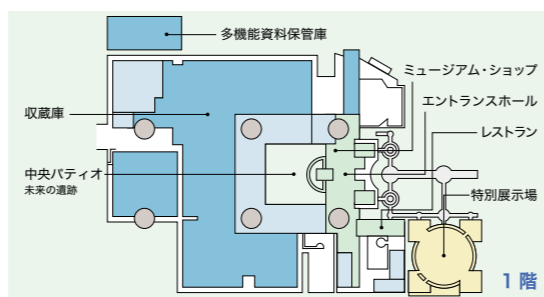
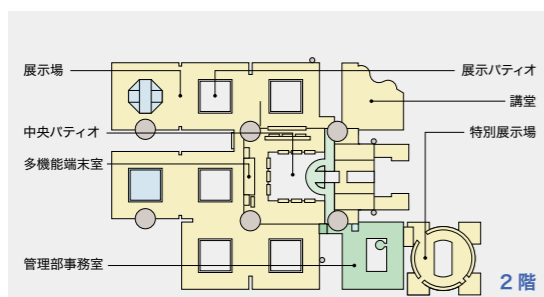
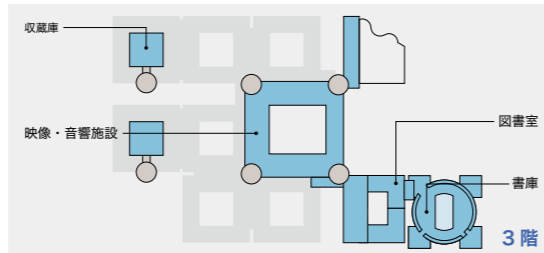
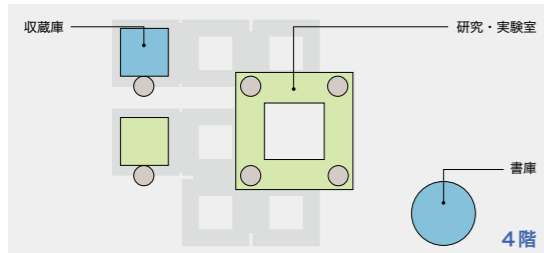
施設

建設の基本構想

敷地全体が公園計画に調和するように、建物の高さを全体的にできる限り低くおさえ、伝統的な日本建築のもつ美の特色を活かしています。平面計画は複数のブロックによって構成されており、それぞれのブロック外壁は原則として採光をおこなわないことになっていますが、展示場の内側には採光が可能なパティオ(中庭)を設けています。各パティオは、建築内部に屋外の環境を持ち込むばかりでなく、屋外展示スペースとしても利用することができます。動線計画は、1階に収蔵、2階に展示、3・4階に研究の機能をまとめて配置し、エレベータ・階段で垂直に最短距離で結んでいます。とくに展示のための観客の動線は、全体を詳細にみることも、一部分展示ブロックを簡略してみることも可能な回遊方式になっています。また、ユニバーサルミュージアムをめざし、点字ブロックの設置などバリアフリー化をおこなっています。

施設の概要

敷地面積=40,821㎡ 建築面積=18,177㎡ 建築延床面積=52,648㎡	4階 7,207㎡ 研究部門	3階 中3、中4階を含む 7,340㎡ 研究・図書・管理部門	屋階 846㎡
	2階 中2階を含む 16,830㎡ 展示・管理部門	1階 多機能資料保管庫含む 17,410㎡ エントランス・収蔵・サービス部門	地階 3,015㎡



館員紹介 平成28年4月1日現在

館長

すどう けんいち
須藤 健一

監査室

室長(併)
かつひら ひろし
勝平 宏
管理部長

副館長(研究・国際交流担当)

にしおてつお
西尾 哲夫
研究戦略センター教授

副館長(企画調整担当)

よしだけんじ
吉田 憲司
文化資源研究センター教授

館長補佐

てらだよしとか
寺田 吉孝
民族文化研究部

管理部

部長
かつひら ひろし
勝平 宏

総務課

課長
とじまよしひろ
外嶋 義広

課長補佐
みずののりひと
水野 敬仁

研究協力課

課長
つねよしゆうじ
恒吉 祐治

課長補佐
そめだまさひろ
染田 正宏

財務課

課長
なかい あきら
仲井 章

課長補佐
やまうちこうじ
山内 孝二

情報管理施設

施設長(併)
よしだけんじ
吉田 憲司

企画課

課長
かむくにせいじ
包国 征治

情報課

課長
いまなかひろゆき
今中 弘幸

民族社会研究部

部長
そのだなおこ
園田 直子

教授

いんとうみちこ
印東 道子
オセアニア考古学

かん びん
韓 敏
社会人類学・中国研究

こながやゆき
小長谷 有紀(併)
牧畜文化論・モンゴル研究

そのだなおこ
園田 直子
保存科学

つかだしげゆき
塚田 誠之
歴史民族学・中国研究

マシウス ピーター
MATTHEWS, Peter J.
先史学・民族植物学

ひらいきょうのすけ
平井 京之介
経済人類学・東南アジア研究

よこやまひろこ
横山 廣子
文化人類学・中国社会学

准教授

うだがわたえこ
宇田川 妙子
南ヨーロッパ研究・性研究

おおたしんぺい
太田 心平
社会文化人類学・北東アジア研究

さとうこうじ
佐藤 浩司
民族建築学

みしまていこ
三島 禎子
文化人類学・西アフリカ研究

助教

よしおか のぼる
吉岡 乾
言語学・南アジア研究

民族文化研究部

部長
いけやかずのぶ
池谷 和信

教授

いけやかずのぶ
池谷 和信
環境人類学・南部アフリカ研究

さきはらりょうじ
笹原 亮二
民俗学・民俗芸能研究

たけざわしょういちろう
竹沢 尚一郎
宗教人類学・西アフリカ研究

でぐちまさゆき
出口 正之
NPO・メセナ・フィランソロピー

てらだよしとか
寺田 吉孝
民族音楽学・インド研究

もり あきこ
森 明子
中部ヨーロッパ文化人類学

准教授

さいとうれいこ
齋藤 玲子
アイヌ・北方先住民文化研究

しんめんみつひろ
新免 光比呂
宗教学・東欧研究

すずき もと紀
鈴木 紀
開発人類学・ラテンアメリカ文化論

ひろせこうじろう
廣瀬 浩二郎
日本宗教史・民俗学

やまなかゆりこ
山中 由里子
比較文学・比較文化

助教

ふじもととうこ
藤本 透子
文化人類学・中央アジア地域研究

